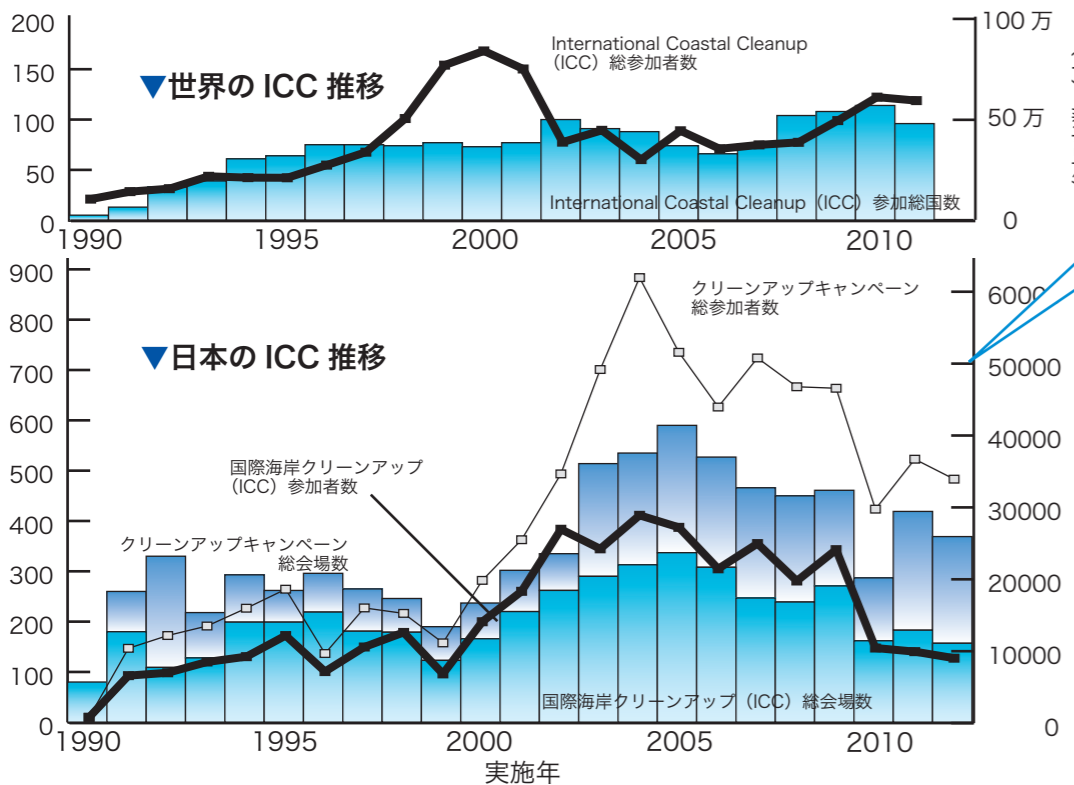


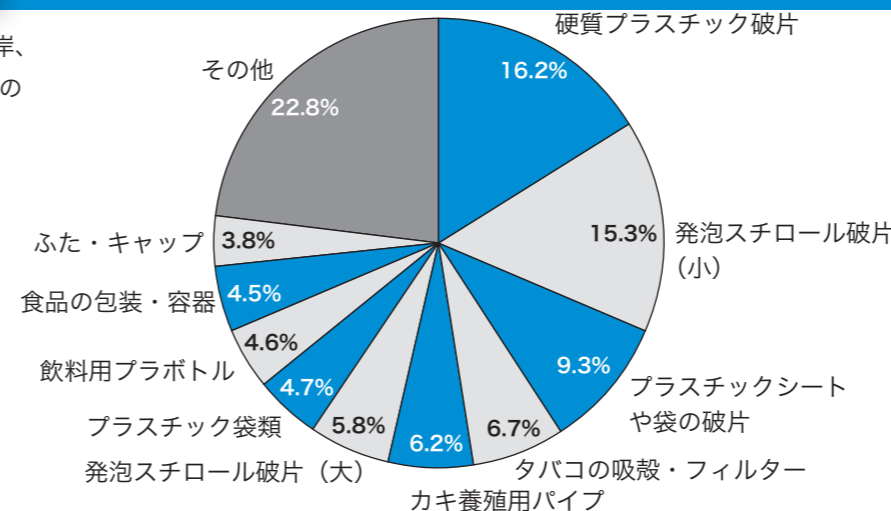
International Coastal Cleanup 2012

国際海岸クリーンアップ 2012 総合結果概要

2012年の秋の国際海岸クリーンアップ (International Coastal Cleanup: ICC) には、9,029人が参加しました。57 kmの水際 (海岸、河岸、湖沿岸)、水中および内陸から一つひとつ丁寧に拾い上げられたごみの総数は、347,780個にも達しています。ここでは総合結果の概要を紹介します。

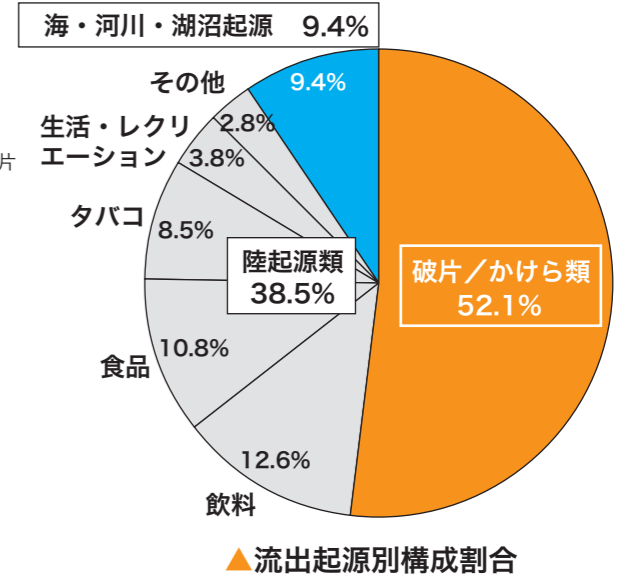
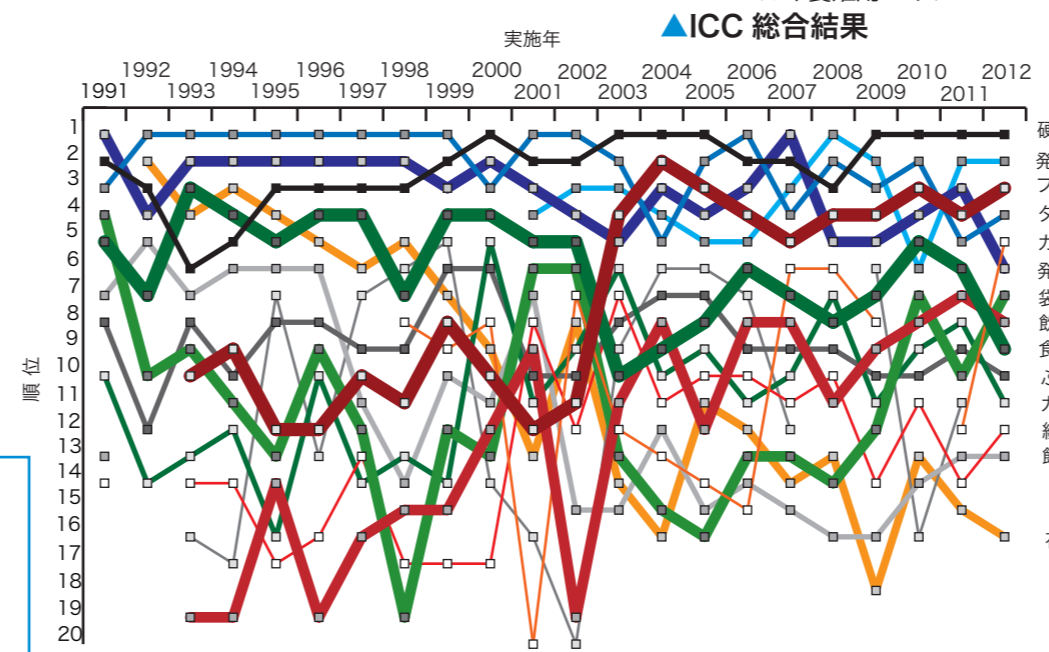


● 日本では2005年をピークにICC会場数、参加者数ともに減少傾向。

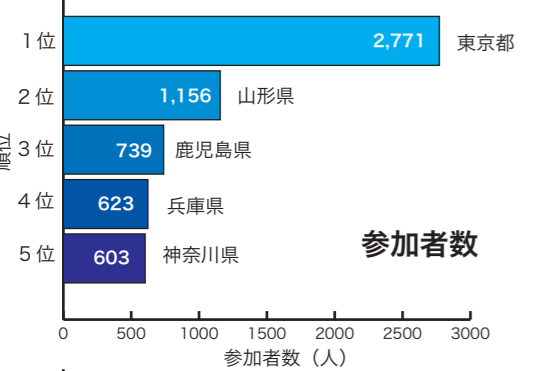
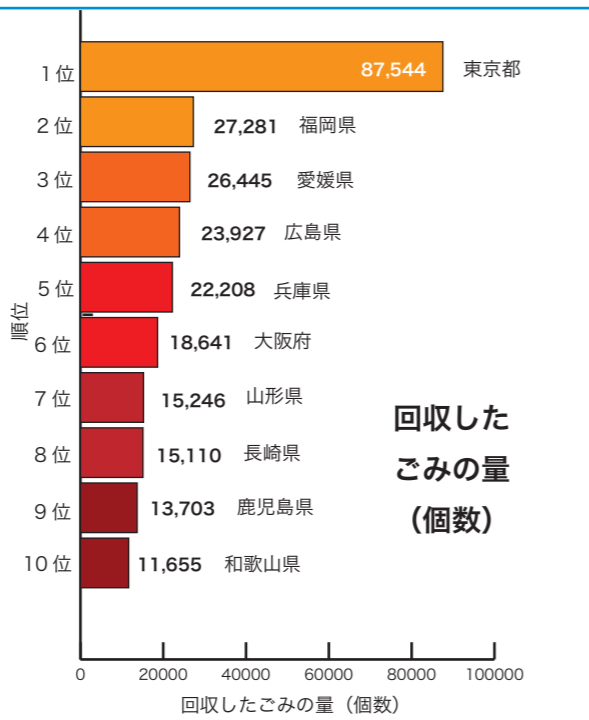
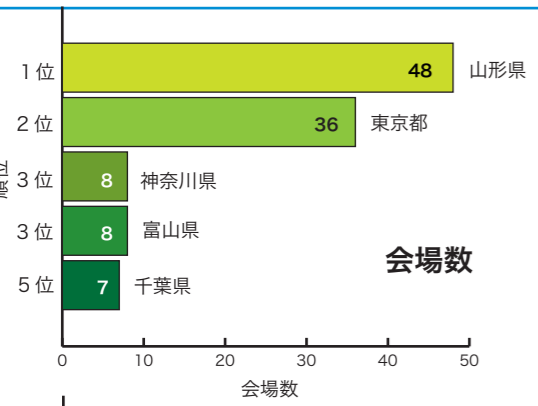


- 「破片/かけら類」は、7品目中4品目がトップ10。
- 「陸起源類」は、45品目中5品目がトップ10。
- 「陸起源類」に占めるトップ10の割合は、全体の24.4%。トップ20に占める割合は、32.2%。
- 「海・河川・湖沼起源類」は、全体の7.9%。トップ10には、カキ養殖用パイプ (5位) が入る。
- 「陸起源類」および「海・河川・湖沼起源類」の製品類のトップ10 (総合16位まで) は、製品類全体の78.5%、全体の37.6%。

※ 総合結果とは、ICC期間中 (9月、10月) に実施された水際 (海岸、河岸、湖沿岸)、水中、内陸会場の総計を示す。



- 「破片/かけら類」が52.1%と半数以上を占める。
- 「破片/かけら類」は海岸で5割を超えたが、河川・水中・内陸では3割。
- 「破片/かけら類」の1品目あたりの回収個数は、「陸起源類」と比較すると10倍以上。
- 「陸起源類」では日常生活に起因するものが8割以上。
- 瀬戸内海では「海運・水産業」が23.8%。カキ養殖用パイプが原因。
- そのため、今年は海岸における「陸起源類」: 「海・河川・湖沼起源類」は2:1。



- ▲ICC 都道府県別参加状況トップ5 & 10**
- 会場数トップ5には、昨年上位3位の山形県、東京都、神奈川県に続いて、富山県と千葉県が入る。
 - 回収した水辺等の長さは、河川での会場が多い山形県 (最上川)、東京都 (荒川) が1位2位。
 - 回収したごみの量 (個数) は、発泡スチロール破片を大量に回収した福岡県が2位、カキ養殖用パイプ類パイプを大量に回収した愛媛県が3位。
 - 参加者数2位、3位の山形県と鹿児島県は、回収したごみの量 (個数) ではそれぞれ7位、9位。

まとめ

- (1) 数量もさることながら種類も多い。
- (2) 破片/かけら類が半数以上を占める。
- (3) 上位品目はここ数年大きな変化はない。
- (4) 陸起源類: 海・河川・湖沼起源類=2:1 (破片/かけら類除く)。
- (5) 日常生活で私たちが使用しているプラスチック製品、特に「飲料・食品」「タバコ」「生活・レクリエーション」関係のごみが陸起源類の8割以上を占める。
- (6) 瀬戸内海におけるカキ養殖用パイプ問題は解決されていない。
- (7) 製品類のトップ10は全体の4割しかなく、これらの発生抑制だけでは海ごみ問題を解決することはできない。

これら海洋に流出したごみは、一度海底に沈むと回収が困難となります。また海に流出したごみは、海の流れによって広域に拡散していきます。産業や医療に関わるごみの流出も大きな問題ですが、私たちは「飲料・食品」、「喫煙」、「生活・レクリエーション」など日常生活に起因するごみが海のごみの主体であることに気付かなければなりません。海と離れた陸上に住む私たちの生活が、海洋に大きな負担をかけています。

また近年、海岸に放置されたごみの破片化の進行は深刻です。特にプラスチックは、微小な破片となっても自然界では長期間分解されず、海の流れに乗って広域に拡散し、また一部の海域に集まるといわれています。

本結果から見てくる効果的な対策は、全体の8割を占めるトップ10への集中的な対策です。そのためには、全体の半分以上を占める破片/かけら類の発生抑制が重要なカギとなります。破片/かけら類の多くは、海岸に漂着したものや海洋を長期間漂流中に紫外線による劣化や波浪による衝撃などによって破片化したものと考えられます。よって、破片化する前に海から回収することが急務です。海岸は海のフィルターであり、海は広域に拡散したごみを一波ごとに海岸に運んでくれます。地球上の生物で唯一ごみとなるものを作り、使用し、廃棄した私たちは、海のフィルターである海岸を、せめてもの償いとして常にきれいにしておく義務があります。美しい海を取り戻し、それを維持して行くためには、今後もみなさんによるクリーンアップの取り組みが必要です。